

としょかんNEWS 第103号



～秋の特大号～

2015年10月9日
湘北短期大学図書館

読書ノートキャンペーン実施します！

● 読書週間に「読書ノート」を提出するとボーナスポイントがもらえます

毎年10月27日から11月9日までの「読書週間」には、読書の推進を目的とした様々なイベントが行われます。湘北短期大学図書館では、この期間に「読書ノートキャンペーン」を実施します。期間内に読書ノートを提出された方には、下記のとおりボーナスポイントを差し上げます。2ページ以上提出された方には、さらにおしゃれグッズもプレゼントします！

まだ読書ノートをつけたことがない方も、しばらく読書ノートをつけていなかった方も、是非この機会に参加してみませんか？

- | | |
|-----|--|
| ・期間 | 10月27日(火)～11月9日(月) |
| ・内容 | ① ボーナスポイント：1ページ(6冊)につき +20ポイント
② おしゃれグッズ：2ページ(12冊)以上で おしゃれグッズ1点 |

● 読書ノートとは？

図書館では、みなさんが読んだ本についてメモをする習慣をつけることをオススメしています。そのために便利なのが「読書ノート」です。この記録を続けていけば、自分が学生時代にどんな本を読んだか、その本から何を学んだか、どんなところに感動したか、振り返ることができます。また、レポートやゼミの参考文献リストとして活用しても便利！就職活動の際にエントリーシートや面接で自己PRするときにも役立ちます。ぜひチャレンジしてみてください。

● <読書ノート>をポイントに交換するには・・・

- ① 図書館で配布している<読書ノート>に読んだ本の感想を記入してください。
- ② 1シート(6冊)記入したら、カウンターで提示してください。120ポイント付与します。
- ③ 貯まったポイントは、1号館1階の引き換え機で各種チケットに交換できます。

● ポイントの対象になる本については、下の表で確認してください

対象	対象外
・文芸書 (児童文学・詩集・名言集を含む)	・マンガ ・雑誌
・実用書	・カタログ ・資格試験
・学術・専門書	・料理の本 ・手芸/工作/スタイルブック
・文庫	・イラスト/キャラクターブック
・新書	・絵本 ・写真集 ・占いの本 ・図鑑/事典 ・旅行ガイド

年に一度、図書館に寄せられた読書ノートの中から優秀作品を決める「読書ノート大賞」の選考があります。受賞者には図書カードが贈られます。また、提出者全員に参加賞もあります。読書ノート大賞を目指して、ふるってご参加ください！

東京オリンピックに関する展示コーナー設置！

●【図書展示】オリンピックを知ろう ～1964年・東京五輪を通して～

2020年に開催が予定されている東京オリンピック・パラリンピック。みなさんはどんなイメージを持っていますか？このたび1964年東京オリンピックの開催期間に合わせて、展示コーナー『オリンピックを知ろう：1964年・東京五輪を通して』を館内に設置することにいたしました。東京オリンピックに関連する図書、新聞記事、記念絵はがきなどを保育学科 野口ゼミの学生による解説と共に展示します。ぜひご覧ください。

なお、湘北祭の期間中10月17日(土)～18日(日)は学外の皆さまも自由にご覧いただけますので、お気軽に図書館までお立ち寄りください。

◆日程：10月10日(土)～10月24日(土)開館時間内

※会期中の休館日11日(日)、19日(月)を除く

◆場所：図書館2階 アクティブラーニングスペース



【連載】リレーエッセイ(23) 東京オリンピック開催に思うこと 生活プロフェッス学科 小泉 綾

今回、としょかんNEWSのリレーエッセイを頼まれて、正直戸惑いました…。なぜなら、エッセイを…といわれても、としょかんNEWSに相応しい面白いものが私に書けるのか？と思ったからです。実は私は、普段これといっていわゆる「読書」をほとんどしないのです。私が普段手にする書籍は、授業のネタとして使うための政府刊行物などの統計書、あとは、新聞やトレーニングやスキーなどの雑誌。健康教育が専門なので、読み物としてもある程度は楽しめる「～に良い食事」とか、「～のための運動」のような本もたまには手にします(でも、このようないわゆるハウツー本的な書籍は、基本的には参考にする程度にとどめていますが)。

そんな私なのですが、今回、オリンピックやスポーツに関わるエッセイを、ということで依頼を受けているので、少し真面目に一冊だけ紹介させていただきます。少し前の本ですが、小川勝『オリンピックと商業主義』(集英社新書、2012年)です。この本は、オリンピックが莫大な資金をかけて開催されるようになった事実・スポンサー収入に関すること・オリンピックのアマチュアリズムの変遷・放映権料の問題などが、近代オリンピックの歴史に添って書かれています。そして、巷に

ありがちな偏った見方でオリンピックを賞賛したり、金権批判をする本ではなく、「事実」が書かれている点で、非常に好感が持てます。

オリンピックにおけるアマチュアリズムに相反する「金儲け」という裏事情は、現在の日本におけるスポーツイベント(例えば、全国高等学校野球選手権大会や箱根駅伝など)にも通ずるものがあります。スポーツイベントの主役は、プロだろうがアマチュアだろうが、主役は「選手」です。選手は、目標とする大会に向けて、言わば命がけてトレーニングと調整をし、記録や勝利を目指し日々頑張っています。そのような選手が、真の実力を発揮できるように、また、それらを観戦する私たちが感動を共有できる、そんな大会を目指さなければなりません。

2020年の東京オリンピック開催に向けて、本来であれば国民の気運が徐々に高まっていく時期にありながら、メインスタジアムの建設に関わる問題や、エンブレムの問題など、さまざまな困った問題ばかりが取り上げられている現状を、大変残念に思っています。東京オリンピックをどのような素晴らしい大会にすべきか、本質を追求しながら準備をしていくことの必要性を感じています。

1. 三宅裕司の能天気さ

1964年10月10日、東京五輪は開催された。私は中学2年であり、聖火リレーを沿道で迎えるべく動員された。私と同世代の喜劇役者・三宅裕司は、「家族も親戚も友達も一緒になって日本を応援し、女子バレーボールの『東洋の魔女』が金メダルを取った瞬間は皆で泣きました。あの不思議な、皆が一つになれる五輪をまた見てみたいです」と語っている（『毎日新聞』2015年8月19日付）。

私の若い知人も日本で五輪を観られることを素朴に喜んでいて。私も中学時代はそうであった。

2. 円谷幸吉の自死

「東洋の魔女」の金メダルと同様に感動的だったのは、マラソンの円谷選手の銅メダルであった。エチオピアのアベベが2時間12分11秒2の世界最高記録で五輪2連覇を達成、2位で戻ってきた円谷は残り200メートルでイギリスのヒートリーに抜かれ3位でゴールした。これは陸上競技における戦後初のメダルであり、当時円谷は自衛隊体育学校に所属、翌日防衛庁長官から第一級防衛功労賞が贈られ、円谷は4年後のメキシコ五輪での活躍を誓うのであった。

その後、彼は婚約者との交際を体育学校長の反対で破棄、結婚を勧めたコーチは転属、やがて足腰の故障に悩まされる——メキシコ五輪の年の68年1月9日、体育学校の幹部宿舎で自殺する。福島県須賀川市出身、27歳であった。その遺書には「父上様 母上様 三日とろゝ美味しうございました。干し柿、もちも美味しうございました」に始まり、近親への礼が細々と述べられ、「父上様、母上様、幸吉はもうすっかり疲れ切ってしまっ走りません」にいたる。ヒートリーは「ユニオンジャックのために走ることは名誉だと思うけど、私は自分のために走った」と回想している。円谷の兄は「幸吉は決められなかった。上司の命令だから」との言葉を残す。「日本」の期待に潰されたのだ。この円谷の冒頭の言葉は、鷲田清一による「折々のことば」に採録された（『朝日新聞』2015年6月9日付）。

3. 「テニスが出来ません」

館長閑話(12)で「清水善造の美談—錦織圭選手の栄光の前に」を紹介した。そこに登場する佐藤次郎はウインブルドン選手権で4強となるなど国際的に活躍しながら、1934年4月、ヨーロッパ遠征途上の船から投身自殺した。その遺書が日本テニス協会で見えられた（『上毛新聞』15年6月28日付）。

当時佐藤は慢性の胃腸病を患い、物事に集中できないと精神的苦痛を明かし、テニスができないと訴えた。デ杯代表の若い選手3人を引率し、自らを「この醜態さ、何と日本帝国に対して謝ってよいか分かりません。その罪、死以上だと思えます」と責める文言が記されている。佐藤はシンガポール到着寸前、下船し

て帰国する意思を示したものの、協会は遠征続行を指示、佐藤も翻意を表したものの、翌日夜のマラッカ海峡に消えたのであった。

4. 山本晋也カントクの慧眼

64年秋、山本カントクは映画「東京オリンピック」(市川崑監督)の撮影助手として五輪の現場にあった。当時25歳。その山本が「朝日新聞」の「逆風満帆」に、「『東京破壊』の時代を生きて」(14年5月10日付)以下、4回にわたって登場した。さらには今年に入って、「日刊ゲンダイ」においても「死ぬまでずっと…」と49回の連載を行い、朝日紙上での発言をより具体的直接的に説いている。五輪撮影の目的を、市川崑は「メダルより人間」という指示に表し、山本はそれに倣うのであった(6月26日付)。

五輪に関してカントクの怒りは、東京破壊というところにあった。カントクは「小綺麗なものは表だけで突貫工事のラッシュで東京は四六時中、埃まみれの風が吹き、一步路地に入ればどこもドブの臭いがした。断水は日常茶飯事、でこぼこの土の地面にはところどころに水たまりがあり、泥とごみ、トタンの家々がポンプ式の井戸を挟んで肩寄せ合うように立っていた。そんな庶民の生活をもおし潰し、実に6625戸もの住居などが五輪のために立ち退かされた。熱狂の中で忘れかけていた事実」(6月30日付)と語る。そういえば、私の知人の中国の方も北京五輪前、北京の自宅に帰るたびに景観が一変し、自宅の位置が定かでなくなると嘆いていたことを思い出す。

5. 1964年から現在へ

この当時の状況を、私は宮本憲一著『経済大国』(小学館、1983年)を援用しつつ描写したことがあった——「日本は東京オリンピックの開催を昭和39年10月に迎えようとして、その準備に爆進していた。オリンピックは、日本が先進国の仲間入りを果たすことを示す目的をもって。また、地元の東京が戦前から企図していた都市再開発の夢を、この『お祭り』で一挙にかたづけようとしていた。こうして、多年の東京の懸案を取り込むだけ取り込み、約一兆円といわれるオリンピック関連事業が始まったのであるが、祭りのあとの反動は深刻であり、オリンピック不況といわれるような景気後退にいたるのである」(拙著『ぐんまの社会教育』みやま文庫、2013年)。

宮本氏は環境経済学者として、現在もご健在とのこと。福島原発事故について、「原発は天災に対し制御できず、最悪の公害です。強制的に住民や自治体が避難させられ、コミュニティーの喪失という点で足尾鉾毒事件と共通します」と簡明に述べる（『東京新聞』14年11月9日付）。

さて、私たちは64年の東京五輪から何を学び、20年に向けて何を見通すべきなのだろうか。

2015年度<前期>にみんなが読んだ本 図書館 貸出ランキング！！

集計期間：2015年4月～2015年9月

● 図書部門ベストテン

	資料名	人数
1	しろくまのパンツ	8
2	火花	6
	にじいろのさかな	6
3	生き残った者(鹿の王:上)	6
	サラバ! 上	6
6	くれよんのくろくん	5
	3歳児の保育資料12か月 改訂新版	5
	楽しさ広がるシアターがいっぱい	5
	バイエルでひけるディズニー・プリンセス	5
	ばけぱけぱけぱけぱけぱけたくん おみせの巻 他	5

● 視聴覚部門ベストテン

	資料名	人数
1	マレフィセント	31
	好きっていいなよ。	31
3	ホットロード	29
4	テッド	25
5	白ゆき姫殺人事件	21
	抱きしめたい：真実の物語	21
7	クロユリ団地	19
8	カノジョは嘘を愛しすぎて	16
	アラジン	16
10	潔く柔く	15

● 学年別ランキング

<1年生>

	資料名	人数
1	センパイ!その日本語まちがってます!	4
	図解9割がバイトでも最高のスタッフに育つディズニーの教え方	4
	日本人が気づいていないちょっとヘンな日本語	4
	運動会に生かす体育あそび	3
4	問題だ!そのバイト語 他	3

<2年生>

	資料名	人数
1	にじいろのさかな	5
	くれよんのくろくん	5
3	どうぞのいす	4
	4歳児の保育資料12か月 改訂新版	4
	おべんとうバス 他	4

● 学科別ランキング

<情報メディア学科>

	資料名	人数
1	電車の中を10倍楽しむ心理学	2
	火花	2
	クリエイティブ業界に就職するためのポートフォリオの教科書	2
	王都炎上(アルスラーン戦記:1)	2
	ナミヤ雑貨店の奇蹟 他	2

<生活プロデュース学科>

	資料名	人数
1	ファッションデザイン101のアイデア	3
2	夏の階段	2
	ジョシフク♀：女子キャラ製作編	2
	仮設のトリセツ：もし、仮設住宅で暮らすことになったら	2
	ディズニーランドはなぜお客様の心をつかんで離さないのか 他	2

<保育学科>

	資料名	人数
1	しろくまのパンツ	8
2	にじいろのさかな	6
	くれよんのくろくん	5
3	3歳児の保育資料12か月 改訂新版	5
	楽しさ広がるシアターがいっぱい 他	5

<総合ビジネス学科>

	資料名	人数
1	センパイ!その日本語まちがってます!	4
2	問題だ!そのバイト語	3
	図解9割がバイトでも最高のスタッフに育つディズニーの教え方	3
	日本人が気づいていないちょっとヘンな日本語	3
	とり残されて 他	2
5		

※ 検定試験テキスト・問題集、雑誌、マンガの貸出冊数は除いています。